

# IX 創造ロボットアイデアコンテスト

---

## 1 目 的

- (1) 中学校技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表の場とするとともに、知識や技能の向上を図る。
- (2) コンテストを技術・家庭科の授業で習得した知識及び技能の延長上におき、参加者が互いに工夫点や機能性、構造などを学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国の中学生の交流の場とし、得点至上主義に走らず、発想や製作技能・努力を評価し合う。

## 2 競技内容

- (1) 基礎部門：「Let's collect, carry, and load!」（集め、運べ、積み込もう）  
中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で製作できるロボットの部門。制限時間 90 秒で、コートに転がした支援物資アイテム 25 個を、障害物アイテム 5 個を移動させたり、回避したりしながら、支援物資アイテムのみをコート 3 箇所のスポット上に積み込む競技。中学 3 年間で複数回参加が可能。
- (2) 計測・制御部門：「Mission is “整地！” by プログラムカー」  
中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で参加できるロボットとプログラミングの部門。制限時間 90 秒で、コートに撒かれたアイテム（ペットボトルキャップ）25 個を、ゴールエリアの決められた場所（スポット）に入れる競技。中学 3 年間で複数回参加が可能。
- (3) 応用・発展部門：「メッセージタワー 2」  
中学校技術・家庭科で学んだ知識や技能を最大限に発揮して製作されたロボットの部門。時間内に、ロボットを使ってコート中央の資材置き場にあるアイテムを、自陣エリアの建設予定エリアに積み上げる競技。中学 3 年間で複数回参加が可能。  
※参加数が 2 校 3 チーム以内の場合は、各顧問の先生方と相談の上、当日競技を行わずに動画を事務局で確認して関東大会への参加とする場合がございます。
- (4) 動画部門  
ダンスや機能など、対戦競技型にとらわれないオリジナルロボットのパフォーマンスを発表する。  
\*各部門の競技詳細は創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会の HP をご確認ください。

## 3 表彰・審査

- (1) 県知事賞 \*全部門から 1 チーム
  - (2) 県教育長賞 \*全部門から 1 チーム
  - (3) 湘南工科大学長賞 \*全部門から 1 チーム
  - (4) 中文連会長賞 \*基礎、計測・制御、応用・発展部門から各 3 チーム、動画部門 1 チーム
- ※基礎、計測・制御、応用・発展部門は競技得点とは別に、審査員の選出により上位 3 チーム（動画部門は上位 5 チーム）が関東大会への進出となります。

## 4 参加費

- ・ 1 チームにつきコート代を徴収させていただきます。（昨年度 1 チーム 1,000 円）
- ・ 部門によっては大会当日のコートを、参加校のものを使用させていただく予定です。ご了承ください。

## 5 申込について

- ・参加一覧表と参加応募書（県技家研 HP <https://www.gikaken.com/> より）に必要事項を記入のうえ、参加一覧表は Excel ファイルをメールにて、参加応募書の原本を郵送（簡易書留）にて下記提出先へお申し込みください。
- ・9月5日(木曜日)必着

## 6 その他

- ・当日の運営・審判などについては、申し込みいただいた学校に連絡いたします。
- ・各校顧問の先生方に審判をお願いします。

### 【競技担当者・申込書類提出先】

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会事務局  
茅ヶ崎市立松浪中学校 教諭 坪田 柁人（技術部長）  
☎253-0022 茅ヶ崎市松浪二丁目6番47号  
電話 0467-85-1127 ファクシミリ 0467-85-1128  
E-mail アドレス matsunami-j@chigasaki.ed.jp